

様式第2号の1-②【(1)実務経験のある教員等による授業科目の配置】

※専門学校は、この様式を用いること。大学・短期大学・高等専門学校は、様式第2号の1-①を用いること。

学校名	長岡こども福祉カレッジ
設置者名	学校法人エイシンカレッジ

1. 「実務経験のある教員等による授業科目」の数

課程名	学科名	夜間・通信制の場合	実務経験のある教員等による授業科目の単位数又は授業時数	省令で定める基準単位数又は授業時数	配置困難
教育・社会福祉専門課程	こども保育科	夜・通信	1880.0 時間	160 時間	
	幼稚園教諭専攻科	夜・通信	494.0 時間	80 時間	
	介護福祉科	夜・通信	1916.0 時間	160 時間	
	社会福祉科	夜・通信	750.0 時間	160 時間	
	社会福祉専攻科	夜・通信	840.0 時間	160 時間	
(備考)					

2. 「実務経験のある教員等による授業科目」の一覧表の公表方法

ホームページによる公表 https://mew-nagaoka.jp/disclosure
--

3. 要件を満たすことが困難である学科

学科名 <u>(困難である理由)</u>

様式第2号の2-①【(2)-①学外者である理事の複数配置】

※ 国立大学法人・独立行政法人国立高等専門学校機構・公立大学法人・学校法人・準学校法人は、この様式を用いること。これら以外の設置者は、様式第2号の2-②を用いること。

学校名	長岡こども福祉カレッジ
設置者名	学校法人 エイシンカレッジ

1. 理事（役員）名簿の公表方法

ホームページによる公表
<https://mew-nagaoka.jp/pdf/disclosure/disclosure03.pdf>

2. 学外者である理事の一覧表

常勤・非常勤の別	前職又は現職	任期	担当する職務内容や期待する役割
非常勤	学校法人（他法人）役員	R3.1.8 ～R7.1.7	コンプライアンス
非常勤	株式会社役員	R3.1.8 ～R7.1.7	コンプライアンス
(備考)			

様式第2号の3 【(3)厳格かつ適正な成績管理の実施及び公表】

学校名（学部等名）	長岡こども福祉カレッジ
設置者名	学校法人 エイシンカレッジ

○厳格かつ適正な成績管理の実施及び公表の概要

1. 授業科目について、授業の方法及び内容、到達目標、成績評価の方法や基準その他の事項を記載した授業計画(シラバス)を作成し、公表していること。

(授業計画の作成・公表に係る取組の概要)

次年度カリキュラムが決定次第、新たな科目や既存の科目においても必要であれば、シラバスの作成を行っていく。

シラバス作成担当者は2月末を目途に作成を行い、3月中に学科内で内容を検討し完成させる。完成後、新年度開始後速やかにシラバスは学校のHP及び各学科において学生への周知をはかっていく

詳細は、下記URL「(授業計画書(シラバス))」

<https://mew-nagaoka.jp/disclosure>

授業計画の公表方法 <https://mew-nagaoka.jp/disclosure>

2. 学修意欲の把握、試験やレポート、卒業論文などの適切な方法により、学修成果を厳格かつ適正に評価して単位を与え、又は、履修を認定していること。

(授業科目の学修成果の評価に係る取組の概要)

(1) 成績評価方法の基本

①成績評価は、期末考査の得点を 100 点満点として絶対評価とする。

ただし、教科担当が日ごろの確認試験等を加味したい場合は全体の 2 割を限度として加味することができる。

②評価は A. B. C. D. の 4 段階であり、A. B. C. は単位取得が認められるが、D 評価は単位を取得したとは認められない。

(2) 単位取得を認めてはいけないケースとその処理

①以下のケースに該当する者は単位取得を認めず、評価は D. とすること。

a. 考査に不合格の者で再考査を受けられなかった者

b. 考査に不合格の者で再考査を受けたが不合格だった者

②D 評価の者に対しては、原則として進級及び卒業を認めない。ただし、未認定科目が 4 科目以内の場合又は校長が特別な事情を認めた場合には、認定試験を行うことがある。ただし、学科長の要請により校長が認めた場合は年度末に限定せずに実施する場合もある。

詳細は、下記 URL (「授業科目の履修に関する規程」)

<https://mew-nagaoka.jp/pdf/disclosure/disclosure06-2.pdf>

3. 授業科目の履修に関する規程

(客観的な指標の設定・公表及び成績評価の適切な実施に係る取組の概要)

GPA 評価に関する方針を定め HP にて公開している。

各学期末の試験終了後に GPA 評価に基づいて学生の成績分布状況を把握するようとする。

該当学期の科目について、考査を実施して評価を付す。評価は 80 点以上を A 評価とし、70 点以上を B 評価、60 点以上を C 評価、60 点未満を D 評価とする。

GPA 評価にするために、学生が履修した科目の成績評価に対してさだめられた GP(Grade Point) (A 評価を 5 ポイントとし、B 評価を 3 ポイント、C 評価を 1 ポイント、D 評価を 0 ポイント) を与える。当該学期の各科目の単位数を各科目の GP を乗じたものをすべて加算し、それを当該学期の総単位数で除したものを GPA とする。

客観的な指標の
算出方法の公表方法

<https://mew-nagaoka.jp/pdf/disclosure/disclosure05.pdf>
(「客観的な指標に基づく成績の分布状況を示す資料」)

4. 卒業の認定に関する方針を定め、公表するとともに、適切に実施していること。

(卒業の認定方針の策定・公表・適切な実施に係る取組の概要)

当校で認定を受ける者の条件は以下の 2 点を満たしたものとします。

①卒業までの課程における出席要件を満たしている者。

②卒業までの課程におけるすべての履修単位を修得している者

上記の条件を満たす者に対して、以下の会議を経て卒業を認定するが、卒業認定会議においては、上記条件の他、各学科において卒業に値するかどうかを確認して認定する。福祉人材を社会に送り出すことを当校の目標として掲げており、社会において十分活躍できる者であることを確認する。

卒業認定会議の開催

(1) 認定会議は第 1 次認定会議、最終認定会議の 2 回開催する。教員は全員参加することを原則とする。

(2) 第 1 次認定

①第 1 次認定会議用資料の作成（クラス成績状況一覧より作成）

全員について、クラスごとに担任が作成する。

②第 1 次認定会議の内容

第 1 次進級・卒業認定会議では全員について条件を満たしたか否かを判定し、その状況により次のように区分する。

卒業認定：条件をすべてみたしているもの

認定保留：未達成条件があるもの

対象外：休・退学者は認定の対象外とする。

(3) 第 1 次卒業認定会議後の対応

卒業年次：「第 1 次卒業認定について」を対象外の学生を除く残りの全学生の保護者に通知する。

卒業の認定に関する方針の公表方法	https://mew-nagaoka.jp/pdf/disclosure/disclosure06-2.pdf （「授業科目の履修に関する規程」）
------------------	--

様式第2号の4-②【(4)財務・経営情報の公表（専門学校）】

※専門学校は、この様式を用いること。大学・短期大学・高等専門学校は、様式第2号の4-①を用いること。

学校名	長岡こども福祉カレッジ
設置者名	学校法人 エイシンカレッジ

1. 財務諸表等

財務諸表等	公表方法
貸借対照表	https://mew-nagaoka.jp/pdf/disclosure/dDisclosure07-1.pdf
収支計算書又は損益計算書	https://mew-nagaoka.jp/pdf/disclosure/dDisclosure07-3.pdf
財産目録	https://mew-nagaoka.jp/pdf/disclosure/dDisclosure07-4.pdf
事業報告書	https://mew-nagaoka.jp/pdf/disclosure/dDisclosure09.pdf
監事による監査報告（書）	https://mew-nagaoka.jp/pdf/disclosure/dDisclosure07-5.pdf

2. 教育活動に係る情報

①学科等の情報

分野		課程名	学科名	専門士	高度専門士
教育・社会福祉		教育・社会福祉専門課程	こども保育科	○	—
修業年限	昼夜	全課程の修了に必要な 総授業時数又は総単位 数	開設している授業の種類		
			講義	演習	実習
2年	昼	2,210 単位時間	525 時間	1320 時間	320 時間
					0 時間
					45 時間
					2,210 単位時間
生徒総定員数		生徒実員	うち留学生数	専任教員数	兼任教員数
		140人	83人	0人	5人
					14人
					19人

カリキュラム（授業方法及び内容、年間の授業計画）
(概要) 概要は、下記 URL（「授業計画書（シラバス）」） https://mew-nagaoka.jp/disclosure
成績評価の基準・方法
(概要) 詳細は、下記 URL（「授業科目の履修に関する規程」） https://mew-nagaoka.jp/pdf/disclosure/dDisclosure06-2.pdf
卒業・進級の認定基準
(概要) 概要は、下記 URL（授業科目の履修に関する規程） https://mew-nagaoka.jp/pdf/disclosure/dDisclosure06-2.pdf
学修支援等

(概要)

概要は、下記 URL (「学習支援等」)

<https://mew-nagaoka.jp/disclosure>

卒業者数、進学者数、就職者数（直近の年度の状況を記載）

卒業者数 R5.3 卒	進学者数	就職者数 (自営業を含む。)	その他
49人 (100%)	21人 (43.0%)	27人 (55.0%)	1人 (2.0%)

(主な就職、業界等)
保育士、生活支援員 など

(就職指導内容) 就職アドバイザーによる就職に向かう意識付けの授業展開と、担任を通じて就職情報の提供など、きめ細かに指導を行っている。

(主な学修成果（資格・検定等）) こども保育科は保育士養成校であるので、卒業と一緒に保育士資格を取得している。
幼稚園教諭専攻科は東京福祉大学通信制短大の履修単位のフォローを中心に行い、幼稚園教諭資格を取得している。
介護福祉科は介護福祉士の養成校であるが、国家試験を受験するための対策授業を展開して介護福祉士を取得している。
社会福祉専攻科は、養成校ではないが、社会福祉士の資格取得を目指し、東北福祉大学通信制へ編入し、大学履修単位の取得と国家試験対策を行って社会福祉士を取得している。

(備考) (任意記載事項)

中途退学の現状 R4 年度実績

年度当初在学者数	年度の途中における退学者の数	中退率
94人	6人	6.3%

(中途退学の主な理由)
学修意欲低下、体調不良 ほか

(中退防止・中退者支援のための取組)
担任を中心に学科で学生情報を共有し、相談支援を展開している。

分野		課程名	学科名		専門士	高度専門士
教育・社会福祉		教育・社会福祉専門課程	幼稚園教諭専攻科		—	—
修業年限	昼夜	全課程の修了に必要な 総授業時数又は総単位 数	開設している授業の種類			
			講義	演習	実習	実験
1年	昼	766 単位時間	318 時間	288 時間	160 時間	0 時間
				766 単位時間		
生徒総定員数		生徒実員	うち留学生数	専任教員数	兼任教員数	総教員数
25人		21人	0人	5人	4人	9人

カリキュラム（授業方法及び内容、年間の授業計画）
(概要) 概要は、下記 URL（「授業計画書（シラバス）」） https://mew-nagaoka.jp/disclosure
成績評価の基準・方法
(概要) 詳細は、下記 URL（「授業科目の履修に関する規程」） https://mew-nagaoka.jp/pdf/disclosure/disclosure06-2.pdf
卒業・進級の認定基準
(概要) 概要は、下記 URL（授業科目の履修に関する規程） https://mew-nagaoka.jp/pdf/disclosure/disclosure06-2.pdf
学修支援等
(概要) 概要は、下記 URL（「学習支援等」） https://mew-nagaoka.jp/disclosure

卒業者数、進学者数、就職者数（直近の年度の状況を記載）								
<table border="1"> <tr> <td>卒業者数 R5.3 卒</td> <td>進学者数</td> <td>就職者数 (自営業を含む。)</td> <td>その他</td> </tr> <tr> <td>20人 (100%)</td> <td>0人 (0.0%)</td> <td>20人 (100.0%)</td> <td>0人 (0.0%)</td> </tr> </table>	卒業者数 R5.3 卒	進学者数	就職者数 (自営業を含む。)	その他	20人 (100%)	0人 (0.0%)	20人 (100.0%)	0人 (0.0%)
卒業者数 R5.3 卒	進学者数	就職者数 (自営業を含む。)	その他					
20人 (100%)	0人 (0.0%)	20人 (100.0%)	0人 (0.0%)					
(主な就職、業界等) 保育士、幼稚園教諭 など								
(就職指導内容) 就職アドバイザーによる就職に向かう意識付けの授業展開と、担任を通じて就職情報の提供など、きめ細かに指導を行っている。								
(主な学修成果（資格・検定等）) 幼稚園教諭専攻科は東京福祉大学通信制短大の履修単位のフォローを中心に行い、幼稚園教諭資格を取得している。								

(備考) (任意記載事項)

中途退学の現状 R4 年度実績		
年度当初在学者数	年度の途中における退学者の数	中退率
20人	0人	0%
(中途退学の主な理由) 特記事項なし。		
(中退防止・中退者支援のための取組) 担任を中心に学科で学生情報を共有し、相談支援を展開している。		

分野		課程名	学科名		専門士	高度専門士
教育・社会福祉		教育・社会福祉専門課程	介護福祉科		○	—
修業年限	昼夜	全課程の修了に必要な 総授業時数又は総単位 数	開設している授業の種類			
			講義	演習	実習	実験
2年	昼	1,916 単位時間	1,118 時間	432 時間	456 時間	0 時間
				1,916 単位時間		
生徒総定員数		生徒実員	うち留学生数	専任教員数	兼任教員数	総教員数
80人		61人	18人	3人	12人	15人

カリキュラム（授業方法及び内容、年間の授業計画）
(概要) 概要は、下記 URL（「授業計画書（シラバス）」） https://mew-nagaoka.jp/disclosure
成績評価の基準・方法
(概要) 詳細は、下記 URL（「授業科目の履修に関する規程」） https://mew-nagaoka.jp/pdf/disclosure/disclosure06-2.pdf
卒業・進級の認定基準
(概要) 概要は、下記 URL（授業科目の履修に関する規程） https://mew-nagaoka.jp/pdf/disclosure/disclosure06-2.pdf
学修支援等
(概要) 概要は、下記 URL（「学習支援等」） https://mew-nagaoka.jp/disclosure

卒業者数、進学者数、就職者数（直近の年度の状況を記載）			
卒業者数 R5.3 卒	進学者数	就職者数 (自営業を含む。)	その他
19人 (100%)	1人 (5.2%)	17人 (89.5%)	1人 (5.3%)
(主な就職、業界等) 介護福祉士、進学（本校 社会福祉専攻科）など			
(就職指導内容) 就職アドバイザーによる就職に向かう意識付けの授業展開と、担任を通じて就職情報の提供など、きめ細かに指導を行っている。			
(備考) (任意記載事項)			

中途退学の現状 R4 年度実績		
年度当初在学者数	年度の途中における退学者の数	中退率
46人	2人	4.3%
(中途退学の主な理由) 病気療養など		
(中退防止・中退者支援のための取組) 担任を中心に学科で学生情報を共有し、相談支援を展開している。		

分野	課程名	学科名	専門士	高度専門士		
教育・社会福祉	教育・社会福祉専門課程	社会福祉科	○	—		
修業年限	昼夜	全課程の修了に必要な総授業時数又は総単位数		開設している授業の種類		
		講義	演習	実習	実験	実技
2年	昼	1,710 単位時間	1,050 時間	660 時間	0 時間	0 時間
			1,700 単位時間			
生徒総定員数	生徒実員	うち留学生数	専任教員数	兼任教員数	総教員数	
24人	31人	0人	5人	4人	9人	

カリキュラム（授業方法及び内容、年間の授業計画）	
(概要)	概要は、下記 URL（「授業計画書（シラバス）」） https://mew-nagaoka.jp/disclosure
成績評価の基準・方法	
(概要)	詳細は、下記 URL（「授業科目の履修に関する規程」） https://mew-nagaoka.jp/pdf/disclosure/disclosure06-2.pdf
卒業・進級の認定基準	
(概要)	概要は、下記 URL（授業科目の履修に関する規程） https://mew-nagaoka.jp/pdf/disclosure/disclosure06-2.pdf
学修支援等	
(概要)	概要は、下記 URL（「学習支援等」） https://mew-nagaoka.jp/disclosure

卒業者数、進学者数、就職者数（直近の年度の状況を記載）			
卒業者数 R5.3 卒	進学者数	就職者数 (自営業を含む。)	その他
5人 (100%)	4人 (80.0%)	0人 (0.0%)	1人 (20.0%)

(主な就職、業界等) 社会福祉専攻科への進学 ほか
(就職指導内容) 就職アドバイザーによる就職に向かう意識付けの授業展開と、担任を通じて就職情報の提供など、きめ細かに指導を行っている。
(主な学修成果(資格・検定等)) 社会福祉専攻科は、社会福祉士の資格取得を目指し、社会福祉専攻科への進学を目指している。
(備考) (任意記載事項)

中途退学の現状 R4 年度実績		
年度当初在学者数	年度の途中における退学者の数	中退率
18人	2人	9.0%
(中途退学の主な理由) 体調不良 など		
(中退防止・中退者支援のための取組) 担任を中心に学科で学生情報を共有し、相談支援を展開している。		

分野		課程名	学科名	専門士	高度専門士
教育・社会福祉		教育・社会福祉専門課程	社会福祉専攻科	—	—
修業年限	昼夜	全課程の修了に必要な 総授業時数又は総単位 数		開設している授業の種類	
		講義	演習	実習	実験
2年	昼	1,750 単位時間	450 時間	440 時間	360 時間
				0 時間	0 時間
生徒総定員数		生徒実員	うち留学生数	専任教員数	兼任教員数
24人		21人	0人	5人	4人
					9人

カリキュラム (授業方法及び内容、年間の授業計画)					
(概要) 概要は、下記 URL (「授業計画書（シラバス）」) https://mew-nagaoka.jp/disclosure					
成績評価の基準・方法					
(概要) 詳細は、下記 URL (「授業科目の履修に関する規程」) https://mew-nagaoka.jp/pdf/disclosure/disclosure06-2.pdf					
卒業・進級の認定基準					

(概要) 概要是、下記 URL (授業科目の履修に関する規程) https://mew-nagaoka.jp/pdf/disclosure/disclosure06-2.pdf
学修支援等 (概要) 概要是、下記 URL (「学習支援等」) https://mew-nagaoka.jp/disclosure

卒業者数、進学者数、就職者数（直近の年度の状況を記載）			
卒業者数 R5.3 卒	進学者数	就職者数 (自営業を含む。)	その他
9人 (100%)	0人 (0.0%)	9人 (100.0%)	0人 (0.0%)
(主な就職、業界等) ・生活相談員 　・介護職 など			
(就職指導内容) 就職アドバイザーによる就職に向かう意識付けの授業展開と、担任を通じて就職情報の提供など、きめ細かに指導を行っている。			
(主な学修成果（資格・検定等）) 社会福祉専攻科は、養成校ではないが、社会福祉士の資格取得を目指し、東北福祉大学通信制へ編入し、大学履修単位の取得と国家試験対策を行って社会福祉士を取得している。			
(備考) (任意記載事項)			

中途退学の現状 R4 年度実績		
年度当初在学者数	年度の途中における退学者の数	中退率
24人	2人	8.3%
(中途退学の主な理由) 体調不良 ほか		
(中退防止・中退者支援のための取組) 担任を中心に学科で学生情報を共有し、相談支援を展開している。		

②学校単位の情報

a) 「生徒納付金」等

学科名	入学金	授業料 (年間)	その他	備考 (任意記載事項)
こども保育科	100,000 円	360,000 円	490,000 円	
幼児教育専攻科	100,000 円	280,000 円	190,000 円	
介護福祉科	100,000 円	360,000 円	490,000 円	
社会福祉科	100,000 円	360,000 円	480,000 円	
社会福祉専攻科	100,000 円	280,000 円	220,000 円	
修学支援 (任意記載事項)				

b) 学校評価

自己評価結果の公表方法 (ホームページアドレス又は刊行物等の名称及び入手方法) https://mew-nagaoka.jp/disclosure
学校関係者評価の基本方針 (実施方法・体制) 学校関係者評価評価委員会は学校評価実施規定に基づき、教育・社会福祉分野における関連業界等関係者により構成される。
評価委員会においては、学内に設置された自己評価委員会が毎年度3月に実施した、学校自己点検・自己評価の「教育理念・目標」、「学校運営」、「財務」、「社会貢献・地域貢献」等、10の大項目の合計54項目の結果について評価する。
学校は評価委員会の評価結果を公表するとともに、評価を尊重・活用し、教育活動及び学校運営等の質の向上に継続的に努めていくものとする。
学校関係者評価の委員 所属
社会福祉法人 東光会 1年 (令和5年4月1日～令和6年3月31日)
合資会社 ケアサポート長岡 1年 (令和5年4月1日～令和6年3月31日)
社会福祉法人 朋友福祉会 1年 (令和5年4月1日～令和6年3月31日)
学校関係者評価結果の公表方法 (ホームページアドレス又は刊行物等の名称及び入手方法) https://mew-nagaoka.jp/disclosure
第三者による学校評価 (任意記載事項)

c) 当該学校に係る情報

(ホームページアドレス又は刊行物等の名称及び入手方法) https://mew-nagaoka.jp